

健康管理システム等標準化検討会  
ベンダ分科会個別検討ワーキングチーム  
令和4年2月17日 【資料2】

# 定期予防接種 予診票のデジタル化について

厚生労働省  
提出資料

# 定期予防接種予診票のデジタル化に向けての背景

## 【背景】

「成長戦略フォローアップ」(令和3年6月18日閣議決定)において、「国民目線のデジタルガバメント推進」の一つとして、以下の具体的施策を講ずるとされている。

## 【具体的施策】

乳幼児の定期予防接種について、**民間による電子的な予診票を利用可能**とするため、2021年度中できるだけ早期に、本人(保護者)及び医師が従来求められていた署名に代えて、同意ボタンやチェックボックスにチェックを入れるなど簡易な確認方法により行うことができるという考え方を整理して公開する。

これにより、先行対応可能な市区町村から統一された**予診票のデジタル化を順次実現**することを目指す。

自治体業務(対象者への予防接種の周知、予防接種記録、医療機関との間の請求支払など)のシステム標準化の支援については、2025年度までに実現する自治体システム標準化対象の17業務の1つとなっている予防接種台帳システムを含む健康管理システムにおいて、優先順位を上げて対応する。

# 乳幼児の定期予防接種の予診票のデジタル化スケジュール

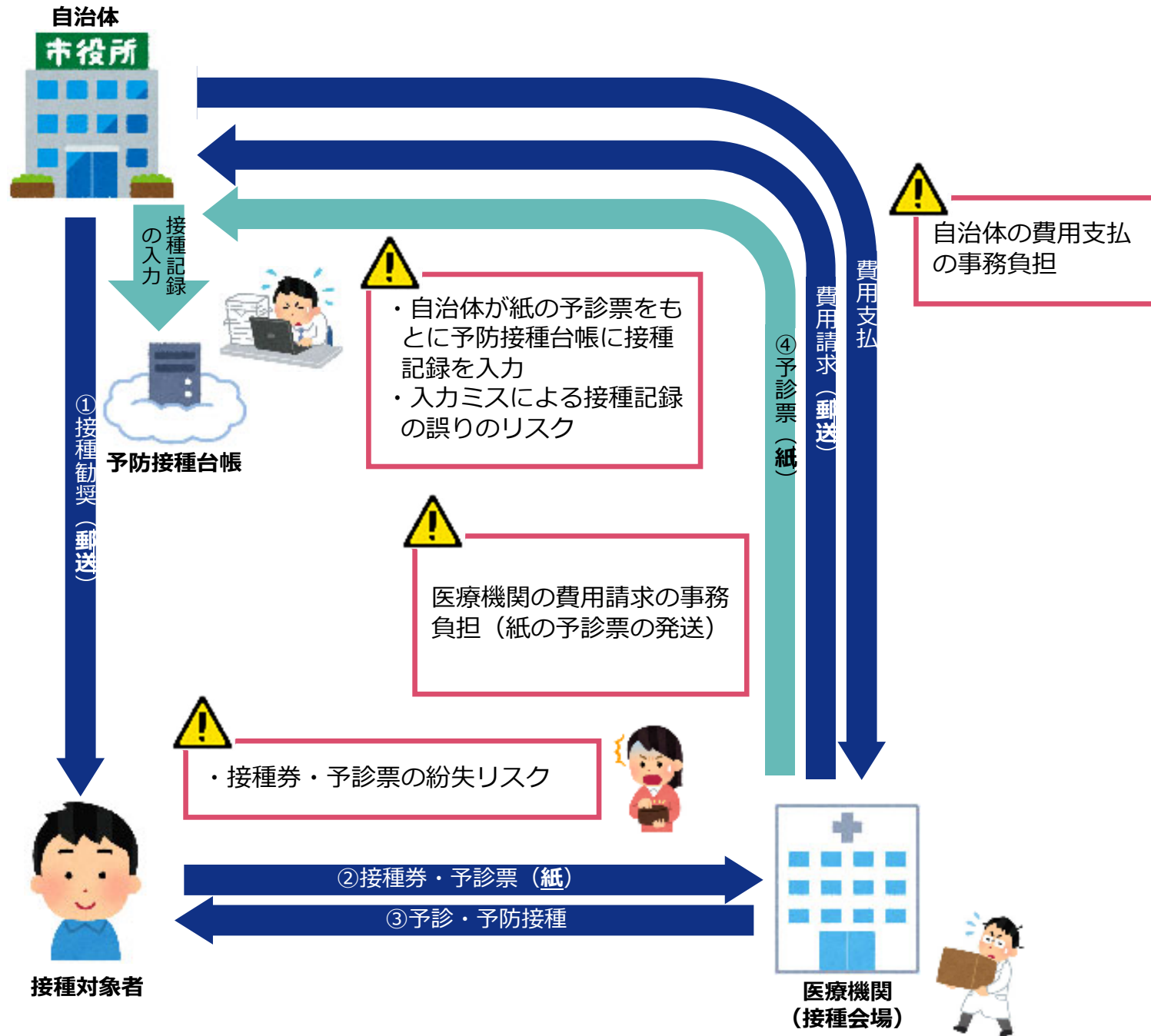
## 【成長戦略フォローアップ工程表】

### i) 国民目線のデジタル・ガバメントの推進

2021年度		2022年度	2023年度	2024年度～	担当大臣
予算編成 税制改正要望	秋～年末	通常国会			
<p>乳幼児の定期予防接種の予診票のデジタル化</p> <p>民間による電子的な予診票を利用可能とするため、2021年度中できるだけ早期に、本人(保護者)及び医師が従来求められていた署名に代えて、同意ボタンやチェックボックスにチェックを入れるなど簡易な確認方法により行うことができるという考え方を整理・公開</p> <p>先行対応可能な市区町村から統一された予診票のデジタル化を順次実現</p> <p>自治体業務(対象者への予防接種の周知、予防接種記録、医療機関との間の請求支払など)のシステム標準化の支援については、2025年度までに実現する自治体システム標準化対象の17業務の1つとなっている予防接種台帳システムを含む健康管理システムにおいて、優先順位を上げて対応</p>					<p>【内閣総理大臣(経済再生担当大臣、情報通信技術(IT)政策担当大臣、内閣府特命担当大臣(規制改革))、厚生労働大臣】</p>

※令和3年6月18日閣議決定 成長戦略フォローアップ 【別添】成長戦略フォローアップ工程表より抜粋

# 【現状】予防接種の運用



# 【将来】定期予防接種予診票デジタル化後の運用

